

① とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業

【平成30年度当初予算額 37,400千円】



県、市町村、企業、団体などの様々な主体と連携して、社会全体で、独身者の結婚の希望が叶う環境を整備



1 ○とくしまマリッジサポートセンター事業

- 1対1のお見合い事業
- 出逢いイベントの運営
- 阿波の縁むすびサポーターの養成
- 結婚応援セミナーの開催
- 親向けセミナーの開催等



マリッサとくしま
を拠点とした
結婚支援

様々な主体
と連携した
結婚支援

② 市町村、企業等の創意工夫を活かした地域ぐるみの取組支援

- 「マリッサとくしま」の取組みに対して特別な協力をいただいている市町村や企業等を支援するとともに、特別協賛団体として認定

③ ① とくしま婚活コミッション事業

- 県内の様々なイベントとコラボした出逢いイベントの開催や、地域資源を活用した出逢いイベントの開催

○心ときめく地域婚活支援事業

- 市町村等が実施する地域の特色を活かした出逢いイベントを支援

地域の特色を
活かした
出逢いの場
の創出

「出逢い・結婚」
若者のアイデア
実現

④ ③ 「出逢い・結婚」若者のアイデア実現事業

- webを使って友達と気軽に参加できる「独身者交流会」の開催
- 「出逢いイベント」と「モチ講座」を組み合わせた「レベルアップ講座」の開催

「未来へつなぐ結婚支援」で希望出生率1.8を実現

地域少子化対策強化事業

【平成30年度当初予算額 82,161千円】

課題

人口減少を克服し
一億総活躍社会の実現!

処方箋

若い世代の希望を叶えるため、地域の実情に応じた「きめ細かな施策」を展開し、徳島ならではの「結婚、妊娠・出産、子育て」の一貫した切れ目のない支援を実施

結婚支援

①とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業
(37,400千円)再掲

市町村補助金

●結婚新生活支援事業費補助金
(15,000千円)

「とくしまマリッジサポートセンター(略称:マリッサとくしま)」を拠点に、県・市町村・企業・団体など様々な主体と連携し、社会全体で、独身者の結婚の希望が叶う総合的な結婚支援の取組を強力に推進

新規に婚姻した低所得者世帯を対象に、住居費など新生活のスタートに係る経費を支援する市町村への補助



妊娠・
出産支援

●産前・産後の母親相談事業 (2,000千円)

助産師による妊婦・母親の心と体をサポートする
電話相談や訪問相談などを実施

子育て支援

①子育てパパ・ママサポート事業
(6,216千円)



「親の子育て力アップ」や「児童虐待防止」に向けたプログラムの実施
・児童・生徒が、乳幼児と触れあい体験などを行う
「赤ちゃん授業」を実施
・男性の子育て・家事力向上のための「イクメンワークショップ」の開催
・ワーク・ライフ・バランスを推進するための企業や団体の経営者を対象とした「イクボス研修」の実施

①子育て応援推進費 (11,545千円)

「とくしま子育て大賞」の募集
・子育て支援パスポートの協賛店舗のさらなる拡大や
「いい育児の日(11/19)」のPRイベントを実施



市町村補助金

●地域少子化対策重点推進交付金 (10,000千円)

県と連携して少子化対策に取り組む市町村を支援

子どもたちを大切に育み、子育ての喜びを分かち合える徳島を実現

担当：次世代育成・青少年課

新 保育提供体制緊急確保事業

子育てと仕事を
両立したいのに…



現 状

① 待機児童の状況

平成28年4月1日時点
60人

平成29年4月1日時点
94人

② 「保育人材」に関するアンケート調査結果(全国)

25%の保育所、認定こども園が「保育人材不足」と回答
うち18.33%が児童の受入れを制限
(独)福祉医療機構実施 平成28年9月1日現在

【平成30年度当初予算額 30,000千円】

方向性

国の「子育て安心プラン」実施方針に基づき
市町村が作成する「子育て安心プラン実施
計画」による保育の受け皿拡充を支援する。

- ① 保育人材の確保支援
- ② 保育環境の充実支援
- ③ きめ細かな利用調整を支援

社会人の学び直し支援やアクティブシニアの活用による保育人材の裾野の拡大

◎ 子育て支援員の雇い上げを支援

- ① 国補事業「保育補助者雇上強化事業」を活用し、民間保育所等が「子育て支援員」を雇用する際の人件費等を補助する市町村を支援
- ② 子育て支援員の雇用を促進するため、雇用にあたり必要となる諸経費（被服費、事務用品費、OJT経費など）を助成

関連事業

☆ 多子世帯児童に係る認可外保育施設保育料軽減 (子ども・子育て支援新制度推進交付金事業の拡充)

企業主導型保育施設などの認可外保育施設を利用する第3子以降の保育料を軽減する市町村を支援



◎ 保育士・保育所支援センター機能の拡充

- ① 保育事業者支援コンサルタントを配置し、保育事業者に対する「保育士の雇用管理」、「勤務環境の改善」、「保育の質の向上」などの巡回相談を実施
- ② 潜在保育士の現況の把握による人材バンク機能の強化
- ③ 保育士・保育所支援センターの認知度向上のため、大型商業施設等での出張就職相談会の開催や「保育士の仕事内容・やりがい・保護者の声・処遇改善の状況・保育士修学資金貸付事業・リカレント教育等」を掲載したリーフレットの作成・配布

◎ 企業主導型保育施設等の有効利用を促進

企業主導型保育施設などの認可外保育施設設置者等との連携により、利用状況などの情報を集約し、「地域枠」の有効利用を促進

安心して子どもを生み育てることができる徳島の実現！

担当: 次世代育成・青少年課

「子育てするなら徳島！プロジェクト」の展開について

【平成30年度当初予算額 728,534千円】

課題

- 子育て支援ニーズの地域差
- 保育所等入所待機児童の発生・保育人材の不足
- 子育て世帯における経済的な負担

多様化する保育ニーズに応え、いつでも安心して子どもを預けることができる環境づくりを目指す！

地域子育て総合支援交付金事業
(457,644千円)

子ども・子育て支援新制度の円滑な実施を支援

- 病児保育事業 ●延長保育事業 ●一時預かり事業 ●利用者支援事業
- 地域子育て支援拠点事業 ●ファミリー・サポート・センター事業 等

子ども・子育て支援新制度推進
交付金事業
(85,000千円)

すべての子育て家庭に教育・
保育、子育て支援サービスを

- ・第3子以降及びひとり親家庭等の
児童を対象に放課後児童クラブ
利用料の無料化

「徳島ならではの」の保育を応援

- ・豊かな自然環境や伝統文化など
「徳島ならではの」
保育サービスの実践

市町村の主体的な取組を支援

【対象テーマ】

- ① 多子世帯やひとり親等に対する経済的負担の軽減
- ② 子育ての不安解消
- ③ 地域の魅力等を活用した保育環境の充実
- ④ 保育所等における職場環境の改善
- ⑤ 子どもの健康管理
- ⑥ 過疎地域等の子育て支援の促進

全国に
先駆け
実施！

地域全体で子育てを推進

- ・地域の元気高齢者(アクティブシニア)を
活用した子育て支援の実践
- ・ファミサポ提供会員や子育て支援員を
活用した子育て支援の実践

いつでも安心して子どもを預ける
ことができる環境づくりを

⑨ 多子世帯児童に係る認可外保育施設
保育料軽減

- ・企業主導型保育施設などの認可外保育
施設を利用する第3子以降の保育料を
軽減する市町村を支援

阿波っ子はぐみ保育料助成事業
(185,890千円)

保育所、幼稚園等における第3子以降の保育料無料化に
取り組む市町村へ補助→全国トップクラスの補助制度を全県で

認可保育所等の
入所待ちをサポート！

徳島ならではの少子化対策と子育て支援策の展開

担当：次世代育成・青少年課

社会的養護が必要な児童に対する家庭的養育の推進

【平成30年度当初予算額 11,275千円】

背景

虐待等により実親の元で生活できない児童が増加

要保護児童の育ちを保障するために**家庭的な環境での養育が必要**

■里親家庭やファミリーホームの担い手を支援し、安定した養育環境の提供が求められている

新 ファミリーホーム開設支援事業 (8,000千円)

ファミリーホームとは

5～6人の子どもを養育者の家庭に迎え入れて養育を行うものであり、里親が大きくなったもの

目的

子どもが家庭的な環境で生活できるよう、健やかな育ちの場であるファミリーホームの開設を支援する

開設に必要な経費を補助

住居の改修
〔台所・トイレ 等〕

設備の整備
〔洗面台・シャワー室 等〕

備品の購入
〔ベッド・勉強机 等〕

子どもの
自主性を尊重

豊かな人間性・
社会性を養う

ファミリーホーム



日常生活を通じて
自立を支援

基本的な
生活習慣の確立

信頼のおける養育者(里親)に安定的に委託

ハード・ソフト

両面から支援

新 里親総合支援事業 (3,275千円)

目的

家庭で児童を養育する里親制度の普及啓発など広く県民への周知を行い、里親登録者の増加につなげるとともに、里親家庭に対する養育スキルの向上のための研修や相談等のサポートを総合的に行うことにより、里親委託を推進する

里親制度等普及促進事業

・里親制度の講演会や説明会の開催

里親訪問等支援事業

・里親相互の交流促進(里親サロンの開催)
・里親家庭への訪問支援

里親委託推進等事業

・里親等委託調整員による相談支援

新 里親トレーニング事業

子どもを委託する前の里親に対し、委託後に直面する様々な事例に対応できるようトレーニングを実施することにより、養育の質を確保し、円滑な里親委託につなげる

【研修内容】事例検討・施設等での実習・外部講師による講義 等



相談



スムーズな委託実現



効果

- 里親の養育スキルの向上
- 里親家庭の状況やニーズの把握
- トレーニング修了里親を児童相談所と情報共有
- 児童相談所による迅速な里親委託の実施

子どもたちの健やかな成長と明るい未来の実現！

担当：次世代育成・青少年課こども未来応援室

【平成30年度当初予算額3,500千円】

現状

少子高齢化の進行による**労働力不足**
正社員有効求人倍率 1.0倍超え（※H29.11月時点）

働き方改革TF

育休明けの職員がスムーズに復帰できるよう
事業所内保育所の整備を推進して欲しい！

本県の企業主導型
保育施設の設置状況

11施設、定員488名分の施設が設置
（※H29.11.30時点 開設準備中・増設中の施設含む）

多様な人材の確保と継続雇用のため、
様々な働き方に対応する職場環境の整備が急務！

待ったなし！

施設を設置したいけれど…

- ・施設開設に関する膨大な事務に対応する**人員が不足**
- ・資力の弱い中小企業では、**単独設置・運営が困難**
- ・企業主導型保育事業の制度、関係法令に対する知識、施設運営方法などの**ノウハウが不足**



平成30年度の方角性

「企業主導型保育施設設置アドバイザー」を設置！



制度内容、施設運営ノウハウなど様々な疑問にお答えします。

共同設置・運営を希望している企業間の橋渡しを行います。

国助成金申請等に関するアドバイスをを行います。



連携

各部局等

- ・プロフェッショナル人材戦略拠点の人的ネットワークを活用し、**企業トップへ積極的なアプローチを展開**
- ・施設利用状況などを集約、情報提供による「**地域枠**」の**有効利用**を促進
- ・保育士・保育所支援センター機能拡充による**保育人材の確保支援**

企業側

- ・福利厚生の充実による**多様な人材の確保**
- ・複数企業の共同経営による**費用負担の軽減**
- ・休日、夜間の開所による**職員の多様な働き方に対応**
- ・社会的貢献による**企業価値の向上**
- ・会社の**空きスペース等**の有効活用



従業員側

- ・職場の近接地に子どもを預けられることによる、**送迎や通勤に係る負担の軽減**
- ・**女性の活躍**を促進
- ・待機児童の解消による、**仕事と子育ての両立**
- ・**男性の育児参加**の促進



働きやすい職場環境の整備による多様な働き方の実現！